

2025年12月期 第3四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2025年11月11日

上場会社名 キリンホールディングス株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 2503 URL <https://www.kirinholdings.com>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長C00 (氏名) 南方 健志  
 問合せ先責任者 (役職名) 財務戦略部長 (氏名) 松尾 英史 (TEL) 03-6837-7015  
 配当支払開始予定日 —  
 決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・証券アナリスト向け)

(百万円未満四捨五入)

1. 2025年12月期第3四半期の連結業績 (2025年1月1日～2025年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		事業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年12月期第3四半期	1,756,117	3.3	170,538	5.2	167,321	7.3	118,055	12.7	102,833	29.7	89,414	△34.7
2024年12月期第3四半期	1,699,720	9.8	162,042	14.5	156,005	9.5	104,770	△3.6	79,268	△5.5	136,977	△40.6
	基本的1株当たり四半期利益		希薄化後1株当たり四半期利益									
	円 銭		円 銭									
2025年12月期第3四半期	126.95		126.94									
2024年12月期第3四半期	97.87		97.87									

(参考) 営業利益 2025年12月期第3四半期 144,826百万円 (17.5%) 2024年12月期第3四半期 123,262百万円 (9.8%)  
 ※事業利益とは事業の経常的な業績を測る利益指標で、売上収益から売上原価並びに販売費及び一般管理費を控除して計算しております。

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に帰属する持分	親会社所有者帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2025年12月期第3四半期	3,310,110	1,457,144	1,169,779	35.3
2024年12月期	3,354,159	1,533,714	1,181,525	35.2

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年12月期	—	35.50	—	35.50	71.00
2025年12月期	—	37.00	—	—	—
2025年12月期(予想)	—	—	—	37.00	74.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年12月期の連結業績予想 (2025年1月1日～2025年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上収益		事業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に帰属する当期利益		基本的1株当たり当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,440,000	4.3	212,000	0.5	230,000	64.6	176,000	105.1	150,000	157.7	185.20

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

(参考) 営業利益 2025年12月期 192,000百万円 (53.2%)

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無  
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 有  
② ①以外の会計方針の変更 : 無  
③ 会計上の見積りの変更 : 無

(注) 詳細は、添付資料14ページ「(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項 会計方針の変更」をご覧ください。

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年12月期3Q	914,000,000株	2024年12月期	914,000,000株
② 期末自己株式数	2025年12月期3Q	103,849,643株	2024年12月期	104,005,638株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2025年12月期3Q	810,055,848株	2024年12月期3Q	809,928,169株

(注) 期末自己株式数には、役員報酬BIP信託口が保有する当社株式を含めております (2025年12月期3Q 1,599,007株、2024年12月期 1,761,412株)。また、当該信託口が保有する当社株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- (1) 本資料に掲載されている業績予想に関する記述は、当社及び当グループが本資料の発表日現在で入手可能な情報から得られた判断に基づいていますが、リスクや不確実性を含んでいます。実際の業績は、当社及び当グループの事業をとりまく経済情勢、市場動向、為替レートなどに関わる様々な要因により、記述されている業績予想とは大幅に異なる可能性があることをご承知おきください。
- (2) 決算補足説明資料・本日開催の決算説明会における資料は本日11月11日(火)に、また、主な質疑応答については速やかに、当社ホームページに掲載いたします。  
(当社ホームページURL)  
<https://www.kirinholdings.com/jp/investors/>

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 業績の状況 .....	2
(2) 財政状態の分析 .....	5
(3) キャッシュ・フローの状況 .....	5
2. 要約四半期連結財務諸表 .....	6
(1) 要約四半期連結財政状態計算書 .....	6
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書 .....	8
(3) 要約四半期連結持分変動計算書 .....	10
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	12
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	14
(継続企業の前提に関する注記) .....	14
(会計方針の変更) .....	14
(セグメント情報等) .....	15
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....	18

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 業績の状況

#### 連結業績サマリー

- ・ 当第3四半期連結累計期間（2025年1月1日～2025年9月30日）の連結売上収益は、前年10月より連結子会社として損益取り込みを開始したファンケルの寄与などにより、増収となりました。
- ・ 連結事業利益\*は、日豪の酒類事業をはじめとした各事業の順調な進捗及びファンケルの年初からの寄与により、増益となりました。
- ・ 親会社の所有者に帰属する四半期利益は、事業利益の増加や前年に計上したファンケルの段階取得に係る差損の反動などにより、増益となりました。
- ・ 当第3四半期連結累計期間の為替影響について、対米ドル平均為替レート（1米ドル当たり147.78円）は前年同期比3.81円の円高、対豪ドル平均為替レート（1豪ドル当たり94.58円）は前年同期比5.91円の円高となり、前年同期比の為替の影響は、売上収益では約261億円の減収要因、事業利益では約49億円の減益要因となりました。

※ 事業利益：事業の経常的な業績を測る利益指標で、売上収益から売上原価並びに販売費及び一般管理費を控除して計算

連結売上収益	1兆7,561億円（前年同期比	3.3%増）
連結事業利益	1,705億円（前年同期比	5.2%増）
連結税引前四半期利益	1,673億円（前年同期比	7.3%増）
親会社の所有者に帰属する四半期利益 （参考）	1,028億円（前年同期比	29.7%増）
EPS	127円（前年同期比	29.7%増）

セグメント別の業績は次のとおりです。

#### <酒類事業>

##### キリンビール

- ・ 売上収益は、市場全体の販売数量がエコノミーカテゴリーを中心に落ち込んだ影響により、減収となりました。
- ・ 「一番搾りブランド計」は、「一番搾りホワイトビール」の寄与もあり、前年及び市場実績を上回っています。
- ・ 事業利益は、価格改定効果により販売数量の減少をカバーするとともに、市況変動による原材料費の減少や、効率的なマーケティング投資を行ったことなどにより、増益となりました。

##### Lion

- ・ 売上収益は、現地通貨ベースでは前年並み、円ベースでは減収となりました（前年同期比 現地通貨ベース△0.7%、円ベース△6.6%）。
- ・ 豪州では、「Hahn」及び「Stone & Wood」の販売が前年及び市場を上回り好調に推移し、増収となりました。家庭用チャネルの価格改定や、価格戦略による単価上昇が寄与した一方で、NZの販売数量の減少が影響し、豪州・NZトータルでは前年並みとなりました。
- ・ 北米では、「Voodoo Ranger」ブランドの堅調な販売によって市場を上回ったものの、外部環境の悪化に伴う市場縮小の加速が影響し、前年微減となりました。
- ・ 事業利益は、現地通貨ベース及び円ベースいずれも増益となりました（前年同期比 現地通貨ベース+9.9%、円ベース+3.4%）。
- ・ 豪州では、価格改定に伴う売上総利益の増加に加え、構造改革に伴う固定費の削減、費用投下タイミングの影響によって、大幅な増益となりました。
- ・ 北米では、販売状況を加味したコストコントロールを実施したものの、販売数量の減少が影響し、減益となりました。

酒類事業連結売上収益	7,694億円（前年同期比	3.1%減）
酒類事業連結事業利益	909億円（前年同期比	8.6%増）

<飲料事業>

キリンビバレッジ

- ・ 売上収益は、価格改定に伴う単価上昇及びヘルスサイエンス飲料の売上拡大により、販売数量の減少の影響を吸収し、前年並みとなりました。
- ・ 事業利益は、原材料費の高騰や販売数量の減少の影響を、価格改定の効果等が上回り、増益となりました。

Coke Northeast

- ・ 売上収益は、店頭露出の最大化等による販売数量の増加及び価格マネジメントによる単価上昇が寄与し、増収となりました（前年同期比 現地通貨ベース+5.9%、円ベース+3.2%）。
- ・ 事業利益は、売上収益の増加に加え、オペレーションの効率化により販管費の増加を抑え、増益となりました（前年同期比 現地通貨ベース+4.6%、円ベース+1.9%）。

飲料事業連結売上収益	4,296億円（前年同期比	1.8%増）
飲料事業連結事業利益	527億円（前年同期比	3.9%増）

<医薬事業>

- ・ 売上収益は、「Crysvita」をはじめとする主力製品の販売は前年を上回って推移しているものの、EMEA地域における前年のライセンス譲渡収入の反動影響及び前年のAPAC事業再編に伴う売上減少の影響を受け、減収となりました。
- ・ 事業利益は、販管費は減少したものの、EMEA地域における前年のライセンス譲渡の反動、前年のAPAC事業再編による売上総利益の減少と研究開発費の増加が影響し、減益となりました。

医薬事業連結売上収益	3,492億円（前年同期比	3.7%減）
医薬事業連結事業利益	611億円（前年同期比	13.8%減）

<ヘルスサイエンス事業>

ファンケル<sup>※</sup>

- ・ 売上収益は、化粧品事業において国内外ともに「Attenir」ブランドが引き続き好調を牽引し、増収となりました。栄養補助食品事業では、海外での年代別サプリなどが好調により、増収となりました。
- ・ 事業利益は、増収に伴う売上総利益の増加が寄与し、増益となりました。

※ ファンケルは前年第4四半期から損益取込みを開始しております。上記はファンケルの前年同期の実績と比較した当第3四半期連結累計期間の経過を参考までに記載しています。

Blackmores

- ・ 売上収益は、現地通貨ベース及び円ベースいずれも増収となりました（前年同期比 現地通貨ベース+6.6%、円ベース+0.3%）。
- ・ 豪州・NZでは、セット販売などの販促や新商品に下支えされ、前年からの好調なモメンタムが継続し、増収となりました。
- ・ 東南アジア・韓国では、特にマレーシア・インドネシアなどで、引き続き複数の注力商品が好調に推移し、エリア全体で増収となりました。
- ・ 中国では、競争環境が厳しい中でも、輸出チャネルにおけるディストリビューターとの取組が順調であること及び市場ニーズに応える高付加価値商品の上市等により、増収となりました。
- ・ 事業利益は、増収に伴う売上総利益の増加が、成長投資による販促費等の増加を上回り、増益となりました（前年同期比 現地通貨ベース+21.6%、円ベース+14.5%）。

ヘルスサイエンス事業連結売上収益	1,879億円（前年同期比 78.7%増）
ヘルスサイエンス事業連結事業利益	127億円（前年同期は20億円の損失）

## (2) 財政状態の分析

当第3四半期連結会計期間末の資産は、前年度末が休日であったこと等による営業債権及びその他の債権の減少等により、前年度末に比べ440億円減少して3兆3,101億円となりました。

資本は、㈱ファンケルの追加取得に伴う非支配持分の減少及び為替変動の影響等によるその他の資本の構成要素の減少等により、前年度末に比べ766億円減少して1兆4,571億円となりました。

負債は、前年度末が休日であったこと等による営業債務及びその他の債務の減少があった一方で、新規発行によるコマーシャル・ペーパーや社債の増加等により、前年度末に比べ325億円増加して1兆8,530億円となりました。

## (3) キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)の残高は、前年度末に比べ238億円増加(会計方針の変更による減少107億円を除く)の1,317億円となりました。活動毎のキャッシュ・フローの状況は以下のとおりであります。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による資金の収入は前年同期に比べ89億円減少の1,697億円となりました。税引前四半期利益として1,673億円を計上しました。また、前年同期に比べ非資金損益項目である段階取得に係る差損が183億円の減少となりました。一方、運転資金の流出は67億円減少、法人所得税の支払額は97億円減少しました。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動による資金の支出は前年同期に比べ1,617億円減少の978億円となりました。有形固定資産及び無形資産の売却により73億円の収入がありました。一方、有形固定資産及び無形資産の取得については前年同期に比べ65億円増加の1,037億円を支出、また、預託金の預入により77億円を支出しました。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動による資金の支出は493億円の支出(前年同期は1,001億円の収入)となりました。社債の発行により1,000億円、コマーシャル・ペーパーの増加により450億円、長期借入により280億円の収入がありました。一方、非支配持分からの子会社持分取得により817億円、配当金の支払により731億円、長期借入金の返済により300億円、社債の償還により250億円の支出がありました。

2. 要約四半期連結財務諸表

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前年度 (2024年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年9月30日)
資産		
非流動資産		
有形固定資産	674,028	703,897
のれん	501,480	495,074
無形資産	659,561	657,601
持分法で会計処理されている投資	216,205	218,651
その他の金融資産	103,360	110,165
その他の非流動資産	48,570	50,414
繰延税金資産	109,761	90,801
非流動資産合計	2,312,966	2,326,604
流動資産		
棚卸資産	358,985	361,091
営業債権及びその他の債権	502,880	428,428
その他の金融資産	8,570	9,158
その他の流動資産	52,142	53,113
現金及び現金同等物	118,617	131,715
流動資産合計	1,041,193	983,506
資産合計	3,354,159	3,310,110

(単位：百万円)

	前年度 (2024年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年9月30日)
資本		
資本金	102,046	102,046
資本剰余金	9,497	—
利益剰余金	1,130,931	1,153,782
自己株式	△251,376	△250,997
その他の資本の構成要素	190,427	164,948
親会社の所有者に帰属する持分	1,181,525	1,169,779
非支配持分	352,189	287,365
資本合計	1,533,714	1,457,144
負債		
非流動負債		
社債及び借入金	779,583	842,374
その他の金融負債	87,398	78,824
退職給付に係る負債	54,986	52,044
引当金	7,100	12,085
持分法適用に伴う負債	10,458	9,265
その他の非流動負債	13,622	8,700
繰延税金負債	123,233	118,792
非流動負債合計	1,076,380	1,122,085
流動負債		
社債及び借入金	77,986	134,473
営業債務及びその他の債務	364,265	328,530
その他の金融負債	54,935	56,307
未払法人所得税	11,428	22,684
引当金	12,214	9,277
その他の流動負債	223,238	179,609
流動負債合計	744,065	730,881
負債合計	1,820,445	1,852,966
資本及び負債合計	3,354,159	3,310,110

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書

要約四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年9月30日)
売上収益	1,699,720	1,756,117
売上原価	921,062	924,227
売上総利益	778,658	831,890
販売費及び一般管理費	616,616	661,352
事業利益	162,042	170,538
その他の営業収益	14,501	5,392
その他の営業費用	53,282	31,104
営業利益	123,262	144,826
金融収益	10,908	7,027
金融費用	7,307	12,730
持分法による投資利益	29,143	28,199
税引前四半期利益	156,005	167,321
法人所得税費用	51,236	49,266
四半期利益	104,770	118,055
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	79,268	102,833
非支配持分	25,502	15,222
四半期利益	104,770	118,055
1株当たり四半期利益(円)		
基本的1株当たり四半期利益	97.87	126.95
希薄化後1株当たり四半期利益	97.87	126.94

要約四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年9月30日)
四半期利益	104,770	118,055
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で 測定する資本性金融商品の公正価値の 純変動	1,210	2,804
確定給付制度の再測定	127	△6
持分法によるその他の包括利益	△695	△79
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	21,885	△31,245
キャッシュ・フロー・ヘッジ	1,583	△1,045
持分法によるその他の包括利益	8,096	929
その他の包括利益合計	32,207	△28,641
四半期包括利益	136,977	89,414
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	106,707	77,265
非支配持分	30,269	12,149
四半期包括利益	136,977	89,414

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第3四半期連結累計期間(自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)

(単位：百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分					
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
					その他の包括利益を通じて公正価値で測定する資本性金融商品の公正価値の純変動	確定給付制度の再測定
2024年1月1日残高	102,046	21,150	1,128,541	△251,675	19,119	—
四半期利益	—	—	79,268	—	—	—
その他の包括利益	—	—	—	—	1,054	△626
四半期包括利益	—	—	79,268	—	1,054	△626
剰余金の配当	—	—	△58,316	—	—	—
自己株式の取得	—	—	—	△41	—	—
自己株式の処分	—	△0	—	1	—	—
連結範囲の変更	—	—	—	—	—	—
株式に基づく報酬取引	—	△42	△11	361	—	—
支配の喪失を伴わない子会社に対する所有者持分の変動	—	△10,733	—	—	—	—
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	—	—	△617	—	△10	626
所有者との取引額合計	—	△10,775	△58,944	321	△10	626
2024年9月30日残高	102,046	10,375	1,148,865	△251,354	20,163	—

	親会社の所有者に帰属する持分				非支配持分	資本合計
	その他の資本の構成要素			合計		
	在外営業活動体の換算差額	キャッシュ・フロー・ヘッジ	合計			
2024年1月1日残高	114,662	△1,263	132,519	1,132,581	293,257	1,425,838
四半期利益	—	—	—	79,268	25,502	104,770
その他の包括利益	26,250	762	27,440	27,440	4,767	32,207
四半期包括利益	26,250	762	27,440	106,707	30,269	136,977
剰余金の配当	—	—	—	△58,316	△14,355	△72,671
自己株式の取得	—	—	—	△41	—	△41
自己株式の処分	—	—	—	1	—	1
連結範囲の変更	—	—	—	—	57,601	57,601
株式に基づく報酬取引	—	—	—	308	△40	269
支配の喪失を伴わない子会社に対する所有者持分の変動	—	—	—	△10,733	△25,918	△36,651
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	—	—	617	—	—	—
所有者との取引額合計	—	—	617	△68,781	17,288	△51,493
2024年9月30日残高	140,912	△501	160,575	1,170,507	340,815	1,511,322

当第3四半期連結累計期間(自 2025年1月1日 至 2025年9月30日)

(単位：百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分					
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
					その他の包括利益を通じて公正価値で測定する資本性金融商品の公正価値の純変動	確定給付制度の再測定
2025年1月1日残高	102,046	9,497	1,130,931	△251,376	19,676	—
会計方針の変更による影響額	—	—	△10,731	—	—	—
会計方針の変更を反映した2025年1月1日残高	102,046	9,497	1,120,200	△251,376	19,676	—
四半期利益	—	—	102,833	—	—	—
その他の包括利益	—	—	—	—	2,869	△82
四半期包括利益	—	—	102,833	—	2,869	△82
剰余金の配当	—	—	△58,730	—	—	—
自己株式の取得	—	—	—	△14	—	—
自己株式の処分	—	7	—	0	—	—
株式に基づく報酬取引	—	△48	△61	392	—	—
支配の喪失を伴わない子会社に対する所有者持分の変動	—	△19,827	—	—	—	—
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	—	—	△89	—	7	82
利益剰余金から資本剰余金への振替	—	10,370	△10,370	—	—	—
所有者との取引額合計	—	△9,497	△69,251	379	7	82
2025年9月30日残高	102,046	—	1,153,782	△250,997	22,552	—

	親会社の所有者に帰属する持分				非支配持分	資本合計
	その他の資本の構成要素			合計		
	在外営業活動体の換算差額	キャッシュ・フロー・ヘッジ	合計			
2025年1月1日残高	169,311	1,440	190,427	1,181,525	352,189	1,533,714
会計方針の変更による影響額	—	—	—	△10,731	—	△10,731
会計方針の変更を反映した2025年1月1日残高	169,311	1,440	190,427	1,170,794	352,189	1,522,984
四半期利益	—	—	—	102,833	15,222	118,055
その他の包括利益	△27,286	△1,069	△25,568	△25,568	△3,073	△28,641
四半期包括利益	△27,286	△1,069	△25,568	77,265	12,149	89,414
剰余金の配当	—	—	—	△58,730	△14,372	△73,102
自己株式の取得	—	—	—	△14	—	△14
自己株式の処分	—	—	—	8	—	8
株式に基づく報酬取引	—	—	—	283	△27	256
支配の喪失を伴わない子会社に対する所有者持分の変動	—	—	—	△19,827	△62,574	△82,400
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	—	—	89	—	—	—
利益剰余金から資本剰余金への振替	—	—	—	—	—	—
所有者との取引額合計	—	—	89	△78,280	△76,973	△155,253
2025年9月30日残高	142,025	371	164,948	1,169,779	287,365	1,457,144

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	156,005	167,321
減価償却費及び償却費	68,870	74,896
減損損失	4,743	2,041
受取利息及び受取配当金	△9,565	△6,437
持分法による投資利益	△29,143	△28,199
支払利息	5,025	8,116
段階取得に係る差損	18,265	—
有形固定資産及び無形資産売却益	△3,575	△3,046
有形固定資産及び無形資産除売却損	2,666	1,658
子会社株式売却益	△7,840	—
営業債権の増減額(△は増加)	37,133	59,298
棚卸資産の増減額(△は増加)	△25,732	△22,997
営業債務の増減額(△は減少)	△12,714	△26,865
未払酒税の増減額(△は減少)	△19,263	△23,287
預り金の増減額(△は減少)	△6,548	△1,562
その他	15,387	△22,827
小計	193,713	178,112
利息及び配当金の受取額	27,984	27,620
利息の支払額	△3,252	△5,835
法人所得税の支払額	△39,841	△30,174
営業活動によるキャッシュ・フロー	178,604	169,723

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年9月30日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産及び無形資産の取得による支出	△97,111	△103,655
有形固定資産及び無形資産の売却による収入	7,315	7,294
投資の取得による支出	△2,037	△1,515
投資の売却による収入	2,265	624
子会社株式の取得による支出	△159,830	—
子会社株式の売却による支出	△5,603	—
持分法で会計処理されている投資の取得による支出	△5	—
持分法で会計処理されている投資の売却による収入	3,525	569
事業譲渡による収入	—	3,799
預託金の預入による支出	—	△7,700
その他	△8,029	2,811
投資活動によるキャッシュ・フロー	△259,510	△97,773
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額	145,181	1,804
コマーシャル・ペーパーの純増減額	76,000	44,989
長期借入による収入	103,412	28,000
長期借入金の返済による支出	△56,833	△30,000
社債の発行による収入	—	100,000
社債の償還による支出	△30,000	△25,000
新株予約権付社債の償還による支出	△9,621	—
リース負債の返済による支出	△15,325	△13,889
自己株式の取得による支出	△51	△14
子会社の自己株式の取得による支出	△36,418	△6
子会社の自己株式取得のための預託金の増減額(△は増加)	△3,590	—
配当金の支払額	△58,316	△58,730
非支配持分への配当金の支払額	△14,353	△14,363
非支配持分からの子会社持分取得による支出	—	△81,718
その他	△21	△409
財務活動によるキャッシュ・フロー	100,065	△49,336
現金及び現金同等物に係る換算差額	4,261	1,215
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	23,420	23,830
現金及び現金同等物の期首残高	131,399	118,617
会計方針の変更による影響額	—	△10,731
会計方針の変更を反映した現金及び現金同等物の期首残高	—	107,886
現金及び現金同等物の四半期末残高	154,819	131,715

(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(IAS第21号「外国為替レート変動の影響」の改訂)

当社グループは第1四半期連結会計期間より、IAS第21号「外国為替レート変動の影響」(2023年8月改訂)を適用しております。

この改訂の概要は、通貨が他の通貨と交換できるかどうかの評価、並びに交換できない場合に使用すべき為替レート及び提供すべき開示の決定における一貫したアプローチを明確化したものになります。この明確化されたアプローチに従って、以下の取引に係る現金及び現金同等物の換算に用いる外国為替レートについて変更しております。

① 対象となる通貨及び当該通貨が交換可能ではなくなった原因

当社の連結子会社であるKirin Holdings Singapore Pte, Ltd.は、日本国内の銀行の在ミャンマー支店においてミャンマーチャット預金残高を保有しております。2022年4月にミャンマー中央銀行から外貨兌換規制が発令され、ミャンマーチャット(MMK)から外貨への両替及び海外送金には当局の承認が必要となり、同社が保有する一部の現金及び現金同等物の利用に一定の制限を受けております。

② 影響する資産及び負債の帳簿価額

(単位：千チャット)

	当期首 (2025年1月1日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年9月30日)
現金及び現金同等物	343,431,695	343,635,129

③ 使用した直物為替レート

従来、ミャンマー中央銀行が定める公定レートを当該現金及び現金同等物の換算に用いていましたが、ミャンマー中央銀行が通貨交換の際に提示するMarket Trading Rateを用いる方法に変更しております。

なお、第1四半期連結会計期間の期首に適用した為替レートは、3,588MMK/USDです。

当社グループでは、経過措置に従って、適用開始時の影響額を第1四半期連結会計期間の利益剰余金期首残高の修正として認識しております。これにより、当第3四半期連結累計期間の要約四半期連結持分変動計算書における利益剰余金の2025年1月1日残高及び要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書における現金及び現金同等物の期首残高が、「会計方針の変更による影響額」としてそれぞれ10,731百万円減少しております。

(セグメント情報等)

① 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっている事業セグメントを基礎に決定しており、「酒類事業」「飲料事業」「医薬事業」「ヘルスサイエンス事業」の4つを報告セグメントとしております。

「酒類事業」は、麒麟麦酒(株)、LION PTY LTDを中心に、国内外における酒類事業を行っております。国内においては、麒麟麦酒(株)を中心に、ビール類、低アルコール飲料等の製造・販売を行っております。海外においては、主にLION PTY LTDを統括会社とした、オセアニア地域におけるビール、低アルコール飲料等の製造・販売、並びに北米におけるクラフトビール等の製造・販売を行っております。

「飲料事業」は、キリンビバレッジ(株)、Coca-Cola Beverages Northeast, Inc.を中心に、国内外における清涼飲料事業を行っております。キリンビバレッジ(株)は日本における清涼飲料の製造・販売を行っております。Coca-Cola Beverages Northeast, Inc.は、米国におけるコカ・コーラ製品の製造・販売を行っております。

「医薬事業」は、協和キリン(株)を中心に国内外における医薬品の製造・販売を行っております。

「ヘルスサイエンス事業」は、(株)ファンケル、Blackmores Limited、協和発酵バイオ(株)を中心に国内外における健康食品事業等を行っております。(株)ファンケルは、国内を中心に化粧品・健康食品の研究開発、製造・販売を行っております。Blackmores Limitedは、豪州、東南アジア、中国を中心にサプリメント等の栄養補助食品の製造・販売を行っております。協和発酵バイオ(株)は、医薬品原料、各種アミノ酸、健康食品の製造・販売を行っております。なお、当社は、前第3四半期連結会計期間に(株)ファンケルを連結子会社化し、「ヘルスサイエンス事業」に区分し開示しております。

また、セグメント情報における会計方針は、当社の要約四半期連結財務諸表における会計方針と概ね同一であります。

セグメント間売上収益は、市場実勢価格に基づいております。

② 報告セグメントに関する情報

各報告セグメントに関連する情報を以下に記載しております。

前第3四半期連結累計期間(自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注1)	調整額 (注2)	連結
	酒類	飲料	医薬	ヘルス サイエンス			
外部顧客からの 売上収益	794,236	422,120	362,605	105,135	15,625	—	1,699,720
セグメント間 売上収益	1,806	2,222	193	2,453	55,524	△62,199	—
計	796,042	424,342	362,798	107,588	71,149	△62,199	1,699,720
セグメント利益 (△は損失) (注3)	83,728	50,676	70,870	△2,024	△238	△40,970	162,042
						その他の営業収益	14,501
						その他の営業費用	53,282
						金融収益	10,908
						金融費用	7,307
						持分法による投資利益	29,143
						税引前四半期利益	156,005

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであります。

2 調整額は以下のとおりであります。

セグメント利益(△は損失)の調整額は、主にセグメント間取引消去及び各報告セグメントに配分していない費用が含まれております。当該費用は、主に純粋持株会社である当社のグループ管理費用及び機能分担子会社において発生する複数の報告セグメントに関わる管理費用であります。

3 セグメント利益(△は損失)は、売上収益から売上原価、販売費及び一般管理費を控除した金額である事業利益を使用しております。

当第3四半期連結累計期間(自 2025年1月1日 至 2025年9月30日)

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注1)	調整額 (注2)	連結
	酒類	飲料	医薬	ヘルス サイエンス			
外部顧客からの 売上収益	769,397	429,639	349,222	187,920	19,939	—	1,756,117
セグメント間 売上収益	1,716	2,431	230	3,494	50,259	△58,129	—
計	771,113	432,070	349,451	191,414	70,198	△58,129	1,756,117
セグメント利益 (△は損失) (注3)	90,913	52,661	61,059	12,671	△1,175	△45,591	170,538
					その他の営業収益		5,392
					その他の営業費用		31,104
					金融収益		7,027
					金融費用		12,730
					持分法による投資利益		28,199
					税引前四半期利益		167,321

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであります。

2 調整額は以下のとおりであります。

セグメント利益(△は損失)の調整額は、主にセグメント間取引消去及び各報告セグメントに配分していない費用が含まれております。当該費用は、主に純粋持株会社である当社のグループ管理費用及び機能分担子会社において発生する複数の報告セグメントに関わる管理費用であります。

3 セグメント利益(△は損失)は、売上収益から売上原価、販売費及び一般管理費を控除した金額である事業利益を使用しております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

(非支配持分からの子会社持分取得による支出)

当第3四半期連結累計期間において、当社は連結子会社である㈱ファンケル(以下「ファンケル」という。)の株式を追加取得いたしました。

これは、2024年12月20日付で効力が発生した株式併合により生じた1株に満たない端数となる株式に関して、2025年3月14日付で当社に対する売却が完了し、同日付における当該株式の譲渡契約の効力発生をもって当社のファンケルに対する所有持分が75.62%から100%になったものであります。

なお、取得対価は現金82,573百万円(未払金を含む)であり、要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書の「非支配持分からの子会社持分取得による支出」として表示しております。また、追加取得に伴い非支配持分が62,814百万円、資本剰余金が19,814百万円減少しております。

## 2025年第3四半期決算 補足説明資料

1. 連結財政状態計算書サマリー
2. 連結損益計算書サマリー・指標等
3. 売上収益明細
4. 利益増減明細
5. 連結キャッシュ・フロー計算書サマリー

キリンホールディングス株式会社  
2025年11月11日

## 1. 連結財政状態計算書サマリー

(単位：億円)

	2025年 第3四半期末 (実績)	2024年 期末 (実績)	増減額	増減内容
非流動資産	23,266	23,130	136	
有形固定資産	7,039	6,740	299	
のれん	4,951	5,015	△64	
無形資産	6,576	6,596	△20	
持分法で会計処理されている投資	2,187	2,162	24	
その他	2,514	2,617	△103	
流動資産	9,835	10,412	△577	
棚卸資産	3,611	3,590	21	
営業債権及びその他の債権	4,284	5,029	△745	・前年度末が休日による減少 他
現金及び現金同等物	1,317	1,186	131	
その他	623	607	16	
資産合計	33,101	33,542	△440	
資本	14,571	15,337	△766	
親会社所有者帰属持分	11,698	11,815	△117	・為替影響による減少 他
非支配持分	2,874	3,522	△648	・ファンケル追加取得による減少 他
非流動負債	11,221	10,764	457	
社債及び借入金	8,424	7,796	628	・社債新規発行による増加 他
その他	2,797	2,968	△171	
流動負債	7,309	7,441	△132	
社債及び借入金	1,345	780	565	・CP新規発行による増加 他
営業債務及びその他の債務	3,285	3,643	△357	・前年度末が休日による減少 他
その他	2,679	3,018	△339	
負債合計	18,530	18,204	325	
資本負債合計	33,101	33,542	△440	

## 2. 連結損益計算書サマリー・指標等

## (1) 損益計算書サマリー・指標等

(単位：億円)

	2025年 第3四半期 (実績)	2024年 第3四半期 (実績)	対前年増減	
売上収益	17,561	16,997	564	3.3%
売上総利益	8,319	7,787	532	6.8%
販売費及び一般管理費	6,614	6,166	447	7.3%
事業利益	1,705	1,620	85	5.2%
その他の営業収益	54	145	△91	△62.8%
その他の営業費用	311	533	△222	△41.6%
営業利益	1,448	1,233	216	17.5%
金融収益	70	109	△39	△35.6%
金融費用	127	73	54	74.2%
持分法による投資利益	282	291	△9	△3.2%
税引前四半期利益	1,673	1,560	113	7.3%
法人所得税費用	493	512	△20	△3.8%
四半期利益	1,181	1,048	133	12.7%
親会社の所有者	1,028	793	236	29.7%
非支配持分	152	255	△103	△40.3%
EPS	127円	98円	29円	29.7%
売上収益(酒税抜き)	15,538	14,871	666	4.5%
事業利益率(対酒税抜き)	11.0%	10.9%		
平準化EBITDA	2,492	2,326	166	7.1%
グロスDEレシオ	0.84倍	0.76倍		

平準化EBITDA＝事業利益＋減価償却費及び償却費(※)＋持分法適用会社からの受取配当金

※減価償却費及び償却費は使用権資産の償却費を除いております。

## (2) 主要在外会社損益の為替換算レート

(単位：円)

	2025年 第3四半期 (実績)	2024年 第3四半期 (実績)
Lion・Blackmores(豪ドル)	94.58	100.49
Four Roses・Coke Northeast(米ドル)	147.78	151.59

## (3) 主要在外会社損益の取込期間

	2025年第3四半期 (実績)	2024年第3四半期 (実績)
San Miguel Brewery	2024年10月～2025年6月	2023年10月～2024年6月

3. 売上収益明細

(単位：億円)

	2025年 第3四半期 (実績)	2024年 第3四半期 (実績)	対前年増減	
売上収益	17,561	16,997	564	3.3%
酒類	7,694	7,942	△248	△3.1%
キリンビール	4,785	4,917	△132	△2.7%
Lion	1,984	2,124	△140	△6.6%
うち豪州・NZ	1,334	1,426	△92	△6.5%
うち北米クラフト他	650	698	△48	△6.8%
Four Roses	188	193	△5	△2.7%
その他・内部及びセグメント間取引消去	737	708	29	4.0%
飲料	4,296	4,221	75	1.8%
キリンビバレッジ	2,017	2,008	9	0.4%
Coke Northeast	2,217	2,147	70	3.2%
その他・内部及びセグメント間取引消去	63	66	△3	△4.8%
医薬	3,492	3,626	△134	△3.7%
協和キリン	3,495	3,628	△133	△3.7%
セグメント間取引消去	△2	△2	△0	—
ヘルスサイエンス	1,879	1,051	828	78.7%
ファンケル	829	—	829	—
Blackmores	511	509	2	0.3%
協和発酵バイオ	384	379	6	1.5%
その他・内部及びセグメント間取引消去	155	164	△8	△5.0%
その他	199	156	43	27.6%

<参考> 酒税売上収益

(単位：億円)

	2025年 第3四半期 (実績)	2024年 第3四半期 (実績)
キリンビール	2,966	2,985

4. 利益増減明細

(1) 事業利益明細

(単位：億円)

	2025年 第3四半期 (実績)	2024年 第3四半期 (実績)	対前年増減	
事業利益	1,705	1,620	85	5.2%
酒類	909	837	72	8.6%
キリンビール	599	525	73	14.0%
Lion	184	177	6	3.4%
うち豪州・NZ	131	118	13	11.1%
うち北米クラフト他	52	59	△7	△11.9%
Four Roses	67	75	△8	△10.2%
その他	60	60	△0	△0.2%
飲料	527	507	20	3.9%
キリンビバレッジ	170	153	16	10.6%
Coke Northeast	349	342	7	1.9%
その他	8	11	△3	△26.8%
医薬	611	709	△98	△13.8%
協和キリン	611	709	△98	△13.8%
ヘルスサイエンス	127	△20	147	—
ファンケル	82	—	82	—
Blackmores	51	44	6	14.5%
協和発酵バイオ	8	△43	51	—
その他	△14	△22	8	—
その他	△12	△2	△9	—
全社費用・セグメント間取引消去	△456	△410	△46	—

(注) 各セグメントの利益は事業利益に当社へのマネジメントフィを足し戻した金額であるマネジメントフィ控除前事業利益を使用しております。

(2) その他の営業収益・その他の営業費用

(単位：億円)

	2025年 第3四半期 (実績)	2024年 第3四半期 (実績)	対前年増減
その他の営業収益	54	145	△91
有形固定資産及び無形資産売却益	30	36	△5
子会社株式売却益	—	78	△78
その他	23	31	△7
その他の営業費用	311	533	△222
減損損失	20	47	△27
事業構造改善費用	176	88	88
有形固定資産及び無形資産除売却損	21	28	△7
段階取得に係る差損	—	183	△183
その他	94	187	△93

(3) 金融収益・金融費用・持分法による投資利益 等

(単位：億円)

	2025年 第3四半期 (実績)	2024年 第3四半期 (実績)	対前年増減
金融収益	70	109	△39
受取利息	54	89	△34
受取配当金	10	7	3
為替差益(純額)	—	8	△8
その他	6	5	0
金融費用	127	73	54
支払利息	81	50	31
為替差損(純額)	28	—	28
その他	19	23	△4
持分法による投資利益	282	291	△9
サンミゲルビール	255	235	19
その他	27	56	△29

5. 連結キャッシュ・フロー計算書サマリー

(単位：億円)

	2025年 第3四半期 (実績)	2024年 第3四半期 (実績)	対前年増減
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,697	1,786	△89
税引前四半期利益	1,673	1,560	113
減価償却費及び償却費	749	689	60
その他	△725	△463	△262
投資活動によるキャッシュ・フロー	△978	△2,595	1,617
有形固定資産及び無形資産の取得	△1,037	△971	△65
その他	59	△1,624	1,683
財務活動によるキャッシュ・フロー	△493	1,001	△1,494
有利子負債の増減額	1,198	2,378	△1,180
配当金の支払額	△731	△727	△4
その他	△960	△650	△310
換算差額	12	43	△30
現金及び現金同等物の増減額	238	234	4
会計方針の変更による影響額(注)	△107	—	△107

(注) 現金及び現金同等物の期首残高を減少させており、「現金及び現金同等物の増減額」に含めておりません。